※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

### (一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日

派遣決定番号

2020年11月20日

# 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

#### 1. 申請団体情報

### 1-1. 申請団体

団体名	名 旭川市			代表者名	旭川市長 西川 将人
担当者部署	<mark>者部署</mark> 経済部経済総務課		連絡先電話番号	0166-25-7152	
担当者役職	主查	担当者氏名	小川 大介	連絡先E-mail	
住所	070-8525 北海道旭川市6条通10丁目				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森本 登志男	
評価	大変よい	
上記評価の理 由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	他の地域にも共通する内容だけではなく、本市の表にだけたため。	テレワーク実施事例を基にして、参加者に合わせた内容を具体的にお話しい
アドバイザー への要望事項		Fレワークのノウハウや市内の事例を提供するための素材が揃ったので、効 まいります。今後、関連事業を展開する中でお力添えいただきたいことが生 き続きよろしくお願いいたします。

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

5-1. 支援を受けた対象者

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年11月18日	18時00分	20時00分		120
3-2.	会場名	イオンホール		最寄駅	旭川駅
派遣場所	所在地	旭川市宮下通7丁目2-5	イオンモール旭川駅前4階	最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	講演(実地)			

### 4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可 ○掲載可

企業等

## 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	政府によるテレワーク実施の要請や本市のテレワーク導入奨励金により、市内企業のテレワークに関する期待、意欲が高まっており、想定を大幅に上回る申込みを受けているところだが、緊急対策であるため、本市では、実施に当たっての具体的なノウハウ提供の機会や今後創出される事例を普及する機会を設けることができていなかった。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	セミナー参加企業がテレワーク導入を予定している企業や、導入したが効果的な活用方法が分からない企業等のスタートアップに当たり、身近な事例を基に自社でテレワークを導入・実施するに当たっての課題や効果的な手法を考える機会を提供すること。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	以下の内容の企業向けセミナーの講師及びファシリテート ・市内企業の事例紹介【45分】 ・グループワーク【45分】 ・質疑応答	
支援を受け改善又は解決された内容	各企業がテレワーク導入を検討する際に生じる疑問や実際に生じた課題を解決する機会を提供し、テ	

人数

5 人

属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】

(具体的にご記入下さい) レワークを効果的に活用することを後押しすることができた。 具体的な成果物 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない

改善又は解決されなかった内容 参加者が少なかったため、ホームページ等を通じて、事例やノウハウに関する情報提供に努めていく 必要がある。

(具体的にご記入ください)

アンケートの内容と分析結果

講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。
別紙のとおり。

5-3. 今後の計画 最も当てはまるものリストより選択下さい ② 事業の最終的な目指す姿 市内企業の雇用環境の改善

②次年度に予算化を図り推進する

# 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

